

障がいについて（キッズ・モニターアンケート）

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
子ども・福祉総務課	2017年09月21日から 2017年10月09日まで	538	227	42%

健康福祉部（けんこうふくしぶ）障がい福祉課（しょうがいふくしか）です。

三重県では、今年度、障がいのある人もない人も共に暮（く）らせる社会の実現（じつげん）をめざして、新しく「みえ障がい者共生社会（きょうせいしゃかい）づくりプラン」をつくる予定です。

そのため、「障がい」や「障がいのある人」について、みなさんの考えや思いを聞かせていただき、より良いプランづくりに反映（はんえい）させたいと思い、アンケートをすることとしました。

ぜひ、ご意見を聞かせてください。

■ Q1 あなたの年代について

あなたの年代はどれですか。

合計	227	
小学生	63	27.8%
中学生	80	35.2%
高校生	84	37.0%

■ Q2 障がいについて

あなたは、障がいについて、どのぐらい理解（りかい）していますか。

合計	227	
障がいの種類（しゅるい）や程度（ていど）などを人に説明できる	58	25.6%
言葉の意味はわかるけれども、くわしい内容は知らない	146	64.3%
言葉を聞いたことがあるだけで、あまりわからない	20	8.8%
まったくわからない	3	1.3%

■ Q3 障がいのことを知る機会について

あなたは、障がいや障がいのある人のことを、どこで学んだり、聞いたりしましたか。あてはまるものをすべてえらんでください。

合計	227	
家庭	93	41.0%
学校	195	85.9%
テレビ・新聞・雑誌（ざっし）	140	61.7%

インターネット	36	15.9%
県や市町のパンフレットやホームページなど	21	9.3%
その他	5	2.2%
学んだり、聞いたりしたことはない	4	1.8%

■ Q4 障がいのある人とのかかわりについて〈1〉

あなたのまわりに障がいのある人はいますか。
「いない」、「わからない」と答えた人は、Q 6へ進んでください。

合計	227	
いる	128	56.4%
いない	74	32.6%
わからない	25	11.0%

■ Q5 障がいのある人とのかかわりについて〈2〉

Q 4で「いる」と答えた人にお聞きします。その障がいのある人とは、どのような場所で知り合いましたか。あてはまるものをすべてえらんでください。

合計	126	
家庭	29	23.0%
学校	103	81.7%
近所	23	18.3%
学校以外の集まり（塾・習いごと、部活動、スポーツ少年団、子ども会など）	11	8.7%
その他	8	6.3%

■ Q6 障がいのある人への支援について〈1〉

あなたは、障がいのある人に対して、手助けなどをしたことがありますか。あてはまるものをすべてえらんでください。

「何もしたことがない」と答えた人は、Q 8へ進んでください。

合計	227	
電車やバスなどで席をゆずった	41	18.1%
横断歩道（おうだんぼどう）や階段（かいだん）で手助けをした	15	6.6%
車いすを押（お）した	32	14.1%
道案内をした	9	4.0%
商品の買い方などを説明した	1	0.4%
こころの悩（なや）みについて相談にのった	6	2.6%
募金（ぼきん）などで寄付（きふ）をした	47	20.7%

街頭（がいとう）などで募金活動（ぼきんかつどう）をした	8	3.5%
その他	22	9.7%
何もしたことがない	99	43.6%

■ Q7 障がいのある人への支援について〈2〉

Q6で障がいのある人の手助けをしたことがあると回答した人（何もしたことがない以外の回答をした人）にお聞きします。それはどのような気持ちからでしたか。あてはまるものをすべてえらんでください。

合計	127	
障がいのある人の役に立ちたいと思ったから	53	41.7%
自分でも手助けできることがあったから	78	61.4%
まわりの人が手助けをしていたから	17	13.4%
障がいのある人が困っていたから	37	29.1%
障がいのある人は大変だと思ったから	25	19.7%
なんとなく	18	14.2%
わからない	1	0.8%

■ Q8 障がいのある人に対する考え方について

あなたは、障がいのある人に対して、つぎのような考えをもったことはありますか。あてはまるものをすべてえらんでください。

合計	227	
障がいのある人は、がんばっている人だと思う	86	37.9%
障がいのある人は、特別な人だと思う	13	5.7%
障がいのある人もない人も、同じ人間に変わりないと思う	148	65.2%
障がいのある人に対して、どのように接したらよいかわからない	75	33.0%
障がいのある人を見ると、かわいそうだと思う	47	20.7%
障がいのある人とは、できるだけかかわらないようにしたいと思う	9	4.0%
その他	3	1.3%
わからない	14	6.2%

■ Q9 障がいのある人への差別・偏見のない社会について〈1〉

あなたは、現在（げんざい）、障がいのある人に対する差別（さべつ）や偏見（へんけん）のない社会になっていると思いますか。

合計	227	
そう思う	21	9.3%
どちらかといえば、そう思う	59	26.0%
どちらかといえば、そう思わない	70	30.8%
そう思わない	39	17.2%
わからない	38	16.7%

■ Q10 障がいのある人への差別・偏見のない社会について〈2〉

Q9で「どちらかといえば、そう思う」、「どちらかといえば、そう思わない」、「そう思わない」と回答した人にお聞きします。

あなたは、障がいのある人への差別（さべつ）や偏見（へんけん）をなくすためには、どのようなことが必要だと思いますか。あてはまるものをすべてえらんでください。

合計	179	
家庭で障がいについて話し合うこと	40	22.3%
学校で障がいについて学ぶこと	98	54.7%
障がいのある人から、直接（ちよくせつ）、話を聞くこと	71	39.7%
障がいのある人とない人が、いっしょに活動する機会（きかい）をつくること	93	52.0%
障がいに関する法律（ほうりつ）や条例（じょうれい）の内容について、広くPRすること	38	21.2%
その他	2	1.1%
わからない	23	12.8%